

汎用・工業用万能塗料

エポキシウレタン樹脂塗料(2液形)

# イサムエポロ500



乾燥性・作業性に優れ  
様々な環境に対応いたします。



**Isamu**

エポキシウレタン樹脂塗料(2液型)

# イサムエポロ500

イサムエポロ500は、常温での乾燥性に優れ、  
優れた光沢・肉持ち感のある仕上がりが得られます。  
また、耐薬品性、密着性に優れ、機械塗装を中心に多くの用途があります。

## 反応機構

主剤(ポリオール)は、特殊エポキシ樹脂を使用しており、耐薬品性と密着性に優れています。また、硬化剤は、ポリイソシアネートを使用しており、エポキシ・アミン系塗料と比較しても乾燥性、作業性に優れています。



## 用途

- 1 化学工場におけるプラント類の塗装
- 2 耐油性を要求される工作機械および各種機械部品の塗装
- 3 耐油性、耐薬品性、等を要求される各種金属系素材
- 4 ① 鋳物 ② 黒皮鋼板 ③ ボンデ鋼板 ④ 冷間圧延鋼板 etc

## 特長

- 1 設備、環境、被塗物等の条件により、自然乾燥、強制乾燥が可能です。
- 2 金属素地に対して優れた密着性を示します。  
また、下塗りを選定することにより、非鉄金属への塗装も可能となります。
- 3 高い光沢をもっています。
- 4 水、塩水、油、化学薬品、有機溶剤等に対して、優れた耐久性があります。

E P O

イサムエポキシ500は、乾燥性・作業性に優れ  
様々な環境に対応いたします。

耐薬品性

耐油性

耐酸性

耐アルカリ性

肉持ち感

作業性



X Y - U R E T H A N E R E S I N P A I N T



## 標準塗装仕様

下塗り エポロ500 サーフェーサー

上塗り エポロ500 エナメル

工程	使用材料名	調合比	希釈率 (%)	塗装回数	標準塗布量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (23°C)
1	素地調整 脱脂、脱錆	黒皮鋼板はサンディングが必要。特に黒皮鋼板のウキ、ハグレ部分は完全に除去。 錆、油、水、汚れを完全に除去する。				
2	パテ付け 及び研磨	ポリエステルパテ	各カタログ参照			
3	下塗り	エポロ500 サーフェーサー エポロ500 No.3 B液	A液：B液 7：1	エポロ500 シンナー 50～60	2～3	各回80～100 8時間以上
4	研 磨	#240～#400 ペーパー				
5	上塗り	エポロ500 各色 エポロ500 No.1 B液	A液：B液 3：1	エポロ500 シンナー 60～90	2～3	各回80～120 最終養生 48時間以上

## 荷姿と調合比

下塗り

A液	容 量	B液	容 量	調合比
エポロ500プライマー	20kg	エポロ500 No.3 B液	3kg	A液：B液 7：1
	5kg		0.75kg	
エポロ500サーフェーサーホワイト	20kg	エポロ500 No.3 B液	3kg	A液：B液 7：1
	5kg		0.75kg	
エポロ500サーフェーサーグレー	20kg	エポロ500 No.3 B液	3kg	A液：B液 7：1
	5kg		0.75kg	
エポロ500シルバーサーフェーサー	5kg	エポロ500 No.3 B液	0.75kg	A液：B液 7：1
エポロZプライマーグレー A液	15kg	エポロZプライマー B液	3kg	A液：B液 5：1
	3.75kg		0.75kg	

上塗り

A液	容 量	B液	容 量	調合比
エポロ500各色 (3kg、1kgについては 一部原色と調色品のみ)	12kg	エポロ500 No.1 B液	4kg	A液：B液 3：1
	3kg		1kg	
	1kg		350g	

希釈剤

A液	容 量
エポロ500シンナー	16L
	3.785L
エポロ500リターダー	3.785L

## EPOXY-URETHANE RESIN PAINT

## 乾燥時間

乾燥方法	条件	セッティング	硬化乾燥	完全硬化
自然乾燥	23℃、湿度50%		48時間	96時間
強制乾燥	80℃	20分以上	20分	40分
	100℃		10分	30分

※但し、塗装条件、塗膜厚、下地条件等によって差異がありますのでご注意ください。

## 常備原色

<b>3001</b> ルチールホワイト	<b>3104</b> 無鉛エロー	<b>3117</b> 無鉛メジウムエロー	<b>3120</b> オーカー	<b>3123</b> 無鉛インターオレンジ
<b>0234</b> マザリンブルー	<b>0340</b> フタロシャニンググリーン	<b>3404</b> インデアンレッド	<b>3500</b> ブラック	<b>3598</b> フラットブラック
<b>0559</b> チンチングブラック	<b>3634</b> トルイジンレッド	<b>3653</b> 無鉛スカーレットメジウム	<b>0703</b> メタリックベース荒目	<b>3752</b> クリヤー

各色調色品(上記原色使用調色)

※その他、**エポロ500カラートン(ハンマー打金属調特殊模様塗料)**も準備していますので御利用ください。

## 各種塗料との比較(一般的なもの)

		イサムエポロ500	メラミン	エポキシ (2液タイプ)	フタル酸エナメル	アクリルウレタン (4:1タイプ)
塗料タイプ		反応形	熱硬化形	反応形	酸化重合形	反応形
作業性	塗り易さ	○	◎	△	◎	○
	流展性	◎	○	○	◎	○
	気温・湿度・安定性	◎	○	△	○	◎
低温乾燥性		○	△	×	△	○
塗膜性能	硬さ	◎	○	◎	×	◎
	密着性	◎	○	◎	○	○-◎
	光沢保持性(屋内)	◎	○	○	○	◎
	光沢保持性(屋外)	△	△	△	△	◎
	耐黄変性	×	○	×	○	◎
耐薬品性		◎	△	◎	×	○-◎
肉持感		◎	○	○	○	○

## 総合塗膜試験成績表

試験項目			結果	試験条件	
光	沢		98	60°-60° グロスメーター	
硬	度		2H	鉛筆硬度(三菱ユニ)	
密	着	性	100/100	1mm基盤目テープ剥離	
衝	撃	性	◎	デュポン式 1/2' wt500g × 30cm	
屈	曲	性	◎	3mmφ180°折曲げ	
エ	リ	クセ	ン	5mm以上	1/2' R押出し
耐酸性	硫	酸	20%	◎	23°C × 14日間浸漬
	塩	酸	20%	◎	〃
	硝	酸	10%	○黄変	〃
	酢	酸	5%	◎	〃
耐アルカリ性	苛性ソーダ		20%	◎	〃
	アンモニア水		10%	◎	〃
耐	湿	性	◎	湿潤試験機50°C × 98%RH × 120Hr	
食	塩	水	10%	◎	20°C × 30日間浸漬
塩	水	噴霧試験	◎	JIS Z 2371塩水噴霧試験法による(5%-NaCl 35°C × 240Hr)	
耐	水	性	◎	40°C × 240Hr	
耐溶剤性	ガソリン		△(着色)	23°C × 24Hr浸漬	
	石油ベンジン		◎	〃	
	灯油		◎	〃	
	重油		◎	〃	
	メタノール		◎	〃	
	ベンゼン		◎	〃	
	クレゾール		◎	〃	
	M E K		×	〃	
キシレン		△	〃		
耐候性	色差 ΔE		6.8	ウェザオメーター500時間	
	白亜化		白化、ツヤの消失	〃	
	ワレ・発錆		認められない	〃	
	光沢		8	〃	

※塗膜試験は0.8 × 100 × 300mmの冷間圧延鋼板(JIS G 3141 <SPCC-SB>)を使用しており、全膜厚150μに調整したものを、最終塗装後 23°C、65%RHの室内に96時間放置をして、試験片としました。標準塗装仕様に準ずる。



(1/1)

試験結果報告書

イサム塗料株式会社 殿

〒572-0004 大阪府寝屋川市成田町2番3号  
 財団法人 日本塗料検査協会



No.095995

報告日：平成21年11月25日

支部長



品名	イサム エポロ500		試料受付日	平成21年10月14日
	A液 Lot No. 090701A1 B液 Lot No. 090120R1		試料採取日	平成21年 9月25日
			試料採取場所	送付 (イサム塗料(株)滋賀工場)
製造者名	イサム塗料株式会社		試料数量	塗装片 1組
試験項目	成績		規格	
			JWWA K 135:2007 水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法	
浸出性				
シアン化物イオン及び 塩化シアン mg/L	0.001以下	シアンの量に関して, 0.001以下		
ホルムアルデヒド mg/L	0.008以下	0.008以下		
フェノール類 mg/L	0.0005以下	フェノールの量に換算して, 0.0005以下		
有機物(全有機炭素(TOC) の量) mg/L	0.3以下	0.5以下		
味	異常なし	異常でないこと。		
臭気	異常なし	異常でないこと。		
色度 度	0.5以下	0.5以下		
濁度 度	0.2以下	0.2以下		
エピクロロヒドリンmg/L	0.001以下	0.01以下		
アミン類 mg/L	0.01以下	トリエチレンテトラミンとして, 0.01以下		
2,4-トルエンジアミン mg/L	0.0002以下	0.002以下		
2,6-トルエンジアミン mg/L	0.0001以下	0.001以下		
トルエン mg/L	0.001以下	0.2以下		
キシレン mg/L	0.001以下	0.4以下		
残留塩素の減量 mg/L	0.1	0.7以下		
	以上			

・転載又は一部分を複製する場合は、事前に当協会の承諾を受けて下さい。

## 一般注意事項

### ①耐候性について

屋外等では経時により色相が変化する場合がありますのでご注意ください。耐候性が必要な場合は別途ご相談ください。

### ②耐アルカリ性について

使用している顔料の中にはアルカリ性に弱いものがあります。特にグリーン系のものはアルカリ成分によりブルー系に変色することがありますのでご注意ください

### ③B液の取り扱いについて

B液はイソシアネートを含有しており水分と反応します。そのため使用後は必ず密栓して空気と接触しないようにして冷暗所に保管してください。また塗装の際には被塗物の水分やコンプレッサー・トランスホーマーの水分を取り除いてください。水分が残っている場合ピンホール等の原因となることがあります。

### ④可使時間について

エポロ500は2液形塗料であるため可使時間があります。可使時間は23℃・50%RHで8時間以内（ホワイト）となります。ただし気温・湿度・希釈率・原色等により変化することがありますのでご注意ください。

## 塗料取り扱いおよび貯蔵上の注意

1. 火気やスパーク、高温物のあるところでは使用しないでください。
  2. 取り扱い作業所には、局部排気装置を設けてください。
  3. 塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
  4. 取り扱い中は、できるだけ蒸気の吸収を避け、皮ふにふれないようにしてください。必要に応じて、有機ガス用防塵マスクや送気マスクを着け、さらに、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋、前掛けなどを着用してください。
  5. 塗料の付着したウエスや塗料かす、スプレーダストなどは、必ず廃棄するまで水につけておいてください。
  6. 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分にしてください。
  7. 容器からはこぼさないように取り扱ってください。
  8. 貯蔵の際は、必ずフタをして、40℃以下の場所に保管してください。
  9. 子供の手の届かないところに保管してください。
  10. 中身を使い切ってから廃棄してください。
  11. 塗装以外の用途には使用しないでください。
  12. 指定された以外の材料と混合しないでください。
  13. 呼吸器や皮ふが敏感なアレルギー体質の方は、この塗料を使用する作業にたずさわらないでください。  
※廃棄する場合は、産業廃棄物として処理してください。  
※詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート (MSDS)を参照してください。
- お問い合わせ先 イサム塗料株式会社 滋賀工場  
〒525-0072 滋賀県草津市笠山8-2-1  
TEL.077-562-1360 FAX.077-562-1364
- ISO 9001 JQA-QM4745  
ISO 14001 JQA-EM0854

●このカタログは再生紙および大豆油インクを使用した、環境対応カタログです。 ●このカタログ内容に関するお問い合わせは最寄りの営業所又は代理店へご連絡ください。



## イサム塗料株式会社

東京支店 〒335-0014 埼玉県戸田市喜沢南1-5-37 TEL:048(444)0136 FAX:048(444)0138  
名古屋支店 〒452-0824 名古屋市西区こも原町82 TEL:052(502)0136 FAX:052(502)0174  
大阪支店 〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南3-9-8 TEL:06(6308)1363 FAX:06(6308)1348  
福岡支店 〒811-2304 福岡県粕屋郡粕屋町仲原2777-1 TEL:092(611)1360 FAX:092(623)8430  
札幌駐在所 〒003-0801 札幌市白石区菊水1条1-2-52 ミソノ東和1F TEL:011(823)1360 FAX:011(823)2514  
仙台出張所 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-2-21 TEL:022-206-6136 FAX:022-208-5136  
広島出張所 〒733-0012 広島市西区中広町1-5-17-2 TEL:082(291)1234 FAX:082(295)6138  
滋賀工場 〒525-0072 滋賀県草津市笠山8-2-1 TEL:077(562)1360 FAX:077(562)1364

<http://www.isamu.co.jp>

イサム塗料

検索

カタログ No.BA006-09-12

03-193